

別記様式（第 10 条関係）

南城市長 殿

誓 約 書

私及び当社の役員等（南城市暴力団排除措置要綱第 2 条第 3 号に規定する役員等をいう。）は、下記 1 から 5 までの事項に該当する者ではありません。また、将来にわたっても、該当しないことを誓約します。虚偽の申告をした場合は、契約を無条件で解除され、これにより損害が生じた場合又は警察等による捜査の対象となった場合は、一切の賠償請求は行いません。

記

- 1 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団（以下「反社会的勢力」という。）
- 2 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、反社会的勢力を使用する等をしている者
- 3 いかなる名義をもってするかを問わず、反社会的勢力に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に与えている者
- 4 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有している者
- 5 下請契約、資材及び原材料の購入契約その他の契約に当たり、その契約の相手方の入札参加資格の有無にかかわらず、1 から 4 までの事項に該当する者であると知りながら、当該契約を締結している者

年 月 日

住所（又は所在地）

社 名

代 表 者

印

生年月日

※記名押印又は署名（署名の場合は押印不要）

※契約書に押印する印鑑と同一印